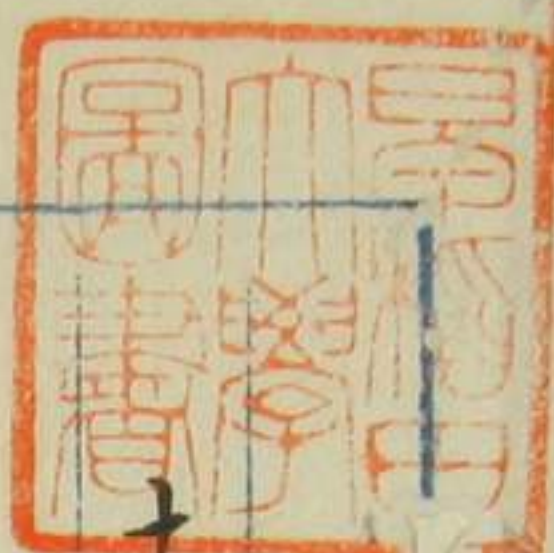


114  
A 3472



十一年五月廿日ヨリ同三十日迄輸入  
銀貨壹万九千七百圓

香港ヨリ

内

五千六百圓

支那人  
コーマニタイ

五千貳百圓

口  
フウリン

八千九百圓

口  
忠和泰

右を種類及何故ニ輸入セシヤ承調了方中河内府取  
種類ハ三口トモ悉皆五拾銭以下補助銀相違無所坐  
右銀貨幣ハ彼等一旦香港ニ輸送候處近頃殊々  
外下落致シ銀貨百枚ヲ洋銀九拾五六枚ニテハ買入  
無之強テ賣拂フニ於テハ格外ノ差ヲ生シ候趣存其  
原由ヲ兼リ候處香港ハ流通差支無之候得共

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄

1025



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



廣東及澳門等ノ商人ニ於テ他邦ノ通貨ニ付自  
然嫌疑ヲ生シ候故テ受取ルヲ不滿換様故ニ香  
港ニ於テ格外ノ差ヲ生シ候モ、付不得止積込成セシモノ  
ハ由ニ此様候  
又或ル支那人言ニ昨五日銀價何程入ニ候哉三十八箱  
六十二番ハニク工輸入セシ由多分小銀價ニテ有レキ旨ニ付  
今朝税関ヲ伺候處未夕届出無キ様趣直ニ此候間  
風説逆ニ候テ難計奉存候

第三團立銀行

原善三郎

明治十一年六月七日

岩崎小次郎様